

令和5年9月市議会定例会  
環境部  
議案説明資料

目 次

【予算案件】

- 1 令和5年9月環境部補正予算（案）総括表・・・・・・・・・・ 1頁
- 2 都市間連携調査事業について・・・・・・・・・・・・・・・・ 2頁
- 3 富山市公衆浴場設備改善事業補助金について・・・・・・・・ 3頁
- 4 プラスチック資源一括回収事業について・・・・・・・・・・ 4頁
- 5 山本最終処分場法面復旧工事について・・・・・・・・・・・・ 5頁

# 1 令和5年9月 環境部補正予算（案）総括表

【一般会計】

（単位：千円）

区分 予算科目(款・項)	補正前の額	今回補正額	補正後の額	備考
環境部 合計	4,624,382	23,762	4,648,144	
(款4)衛生費	4,624,382	23,762	4,648,144	
(項2)環境衛生費	4,624,382	23,762	4,648,144	国際展開事業費 6,474 公衆浴場育成事業費 2,972 ごみ減量化・資源化推進事業費 5,395 最終処分場維持管理費 8,921

## 【国際展開事業費】

### 2 都市間連携調査事業について

[環境政策課]

(1) 補正額 6, 474千円

財源内訳	諸収入	6, 159千円
	(脱炭素社会実現のための都市間連携事業)	
	一般財源	315千円

#### (2) 事業目的

これまでも国際連携を推進してきた開発途上国のパートナー都市・地域における脱炭素社会の形成を図るため、環境省の「脱炭素社会実現のための都市間連携事業」（令和5年5月採択）を活用し、本市が持つSDGsに関する知見や、市内企業が有する脱炭素技術等について、市内企業等と連携し、現地に赴き、設備等の導入可能性について調査等を行うもの。

#### (3) 事業内容

地域	事業内容
イスカンダル地域 (マレーシア)	<ul style="list-style-type: none"><li>・電動バイクを対象とした、交換式バッテリーのシェア及び交換 (Baas (Battery as a Service)) 技術の導入可能性調査</li><li>・イスカンダル地域開発庁が新たに開発を計画している地域における、環境都市計画策定支援</li><li>・太陽光発電によるエネルギーマネジメントシステムの検討等</li></ul>
バリ州 (インドネシア共和国)	<ul style="list-style-type: none"><li>・水素製造及び燃料電池の系統連携技術の導入可能性調査</li><li>・FCV 及び EV モビリティの導入可能性調査 等</li></ul>
サンチアゴ市 レンカ区 (チリ共和国)	<ul style="list-style-type: none"><li>・バイオガスや水素技術の導入可能性調査</li><li>・脱炭素やSDGsに関する取組や知見の共有 等</li></ul>

## 【公衆浴場育成事業費】

### 3 富山市公衆浴場設備改善事業補助金について

[環境保全課]

(1) 補正額 2, 9 7 2 千円

〔 財源内訳 一般財源 2, 9 7 2 千円 〕

#### (2) 事業目的

一般公衆浴場の経営安定化を図り、市民の公衆衛生確保に資するため、設備の新設・更新を支援する富山市公衆浴場設備改善事業補助金について、県が令和4年度に引き続き、令和5年度も同種の補助対象に修繕を追加したことから、本市もこれに呼応して修繕を追加するもの。

併せて、本年度の新設・更新に係る補助金申請額が、当初予算を上回る見込みであることから、所要額の補正を行うもの。

#### (3) 事業内容

##### ○県に呼応する修繕 8 3 3 千円

ア. 補助対象 以下の要件をすべて満たす施設（対象：27浴場）

- ・公衆浴場法第2条の規定に基づく営業許可を受けていること
- ・入浴料について物価統制令第4条の統制額の指定を受けていること
- ・脱衣場及び浴室の面積が210㎡以下であること

イ. 補助対象期間 令和5年4月分から遡及適用する

ウ. 補助金額 補助基本額又は修繕に要した費用のどちらか低い方の1/3

##### ○新設・更新に係る予算不足への対応 2, 1 3 9 千円

（当初予算額 3, 0 9 8 千円）－（交付決定済額 2, 7 3 8 千円）

－（申請予定額 2, 4 9 9 千円）＝（不足額 2, 1 3 9 千円）

**【ごみ減量化・資源化推進事業費】**

**4 プラスチック資源一括回収事業について**

[環境センター管理課]

(1) 補正額 5,395千円

[ 財源内訳 一般財源 5,395千円 ]

**(2) 事業目的**

従来のプラスチック製容器包装の回収と合わせて、燃やせるごみに含まれているプラスチック製品を一緒に回収する「プラスチック資源一括回収」について、市民に理解と協力を得るため、広く周知を図り、令和6年4月からのスムーズな実施に資するもの。

**(3) 事業内容**

- (ア) 広報とやま及び新聞掲載 665千円
- (イ) ごみ集積場への案内看板製作及び富山駅など 4,730千円  
でのデジタルサイネージへの放映

**(4) 周知スケジュール（予定）**

内 容	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
市ホームページによる周知（随時）		→					
住民説明会（自治振興会、町内会等）		→					
案内チラシ（全戸配布・2回）				→			→
デジタルサイネージ放映					→		
広報とやま、新聞掲載（各2回）		今回補正分			→		
集積場への案内看板の配布							→

## 【最終処分場維持管理費】

### 5 山本最終処分場法面復旧工事について

[環境センター管理課]

(1) 補正額 8,921千円

〔 財源内訳 一般財源 8,921千円 〕

#### (2) 事業目的

令和5年7月12日から13日にかけて発生した梅雨前線による豪雨により、山本最終処分場の法面が一部崩落し、管理道路が被災したため、復旧を行うもの。

#### (3) 事業内容

場内西側の管理道路に面する法面の崩土除去を行った後、モルタル吹付及び植生シートの施工及び破損したフェンスと側溝等の原形復旧を図る。

復旧工事費 8,921千円

